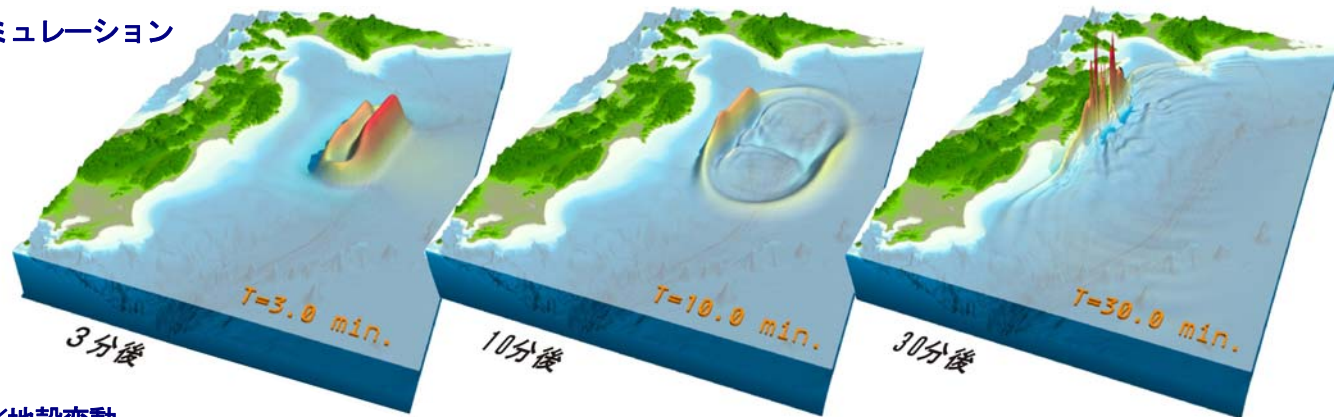


第1回大規模計算科学 国際シンポジウム

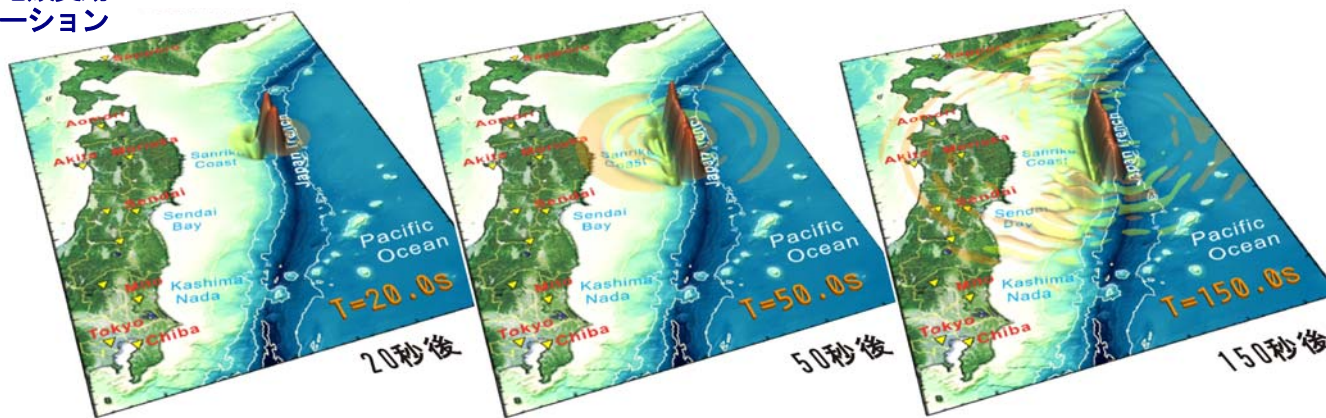
— 局地災害と地球・宇宙シミュレーション —

The 1st International Symposium on Large-scale Computational Science and Engineering
— local disaster, global earth and space problems —

津波シミュレーション



地震動／地殻変動
シミュレーション



主催



日本学術会議
SCIENCE COUNCIL OF JAPAN



独立行政法人
科学技術振興機構
Japan Science and Technology Agency

共催

JACM (Japan Association for
Computational Mechanics)

日本応用数理学会

日本機械学会

日本計算工学会

日本計算理工学会

日本シミュレーション学会

■プログラム■

- 10:00~10:10 開会挨拶
シンポジウム議長挨拶 矢川 元基 (日本学術会議 東洋大学 計算力学研究センター センター長・大学院教授)
共催者代表挨拶 市丸 修 ((独) 科学技術振興機構 イノベーション推進本部 上席主任調査員)
- 10:10~12:00 プレナリ講演 1 司会 佐藤 正樹 ((独) 海洋研究開発機構 地球環境変動領域 チームリーダー)
地震リスク低減と構造安全性向上に関する計算科学と実験科学: 欧州の動向
大規模なモデリング、シミュレーション、アニメーション援用による人々とのコミュニケーション法
気候研究に向けた渦解像海洋モデリング
- 13:00~15:30 プレナリ講演 2 司会 松浦 充宏 (東京大学名誉教授)
ADCIRC プログラムを用いた高潮と洪水の高解像度、高精度モデリング
観測された海面水温条件を用いた高解像度全球モデルによる熱帯擾乱とそれに伴う地域性降水シミュレーション
海洋炭素循環モデリング: 21 世紀の予測に重要なスケールとプロセスとは?
地震の物理と数値シミュレーション及び時空間地震活動パターン解析による予測
- 16:00~18:00 パネルディスカッション コーディネータ 矢川 元基
パネリスト 石田 明生 (富士常葉大学社会環境学部 教授)
臼井 英之 (神戸大学大学院システム情報学研究科 教授)
佐藤 正樹
高橋 桂子 (日本学術会議 (独) 海洋研究開発機構 地球シミュレータセンター プログラムディレクター)
羽角 博康 (東京大学 大気海洋研究所 准教授)
松浦 充宏
吉村 忍 (日本学術会議 東京大学大学院工学系研究科 教授)
- 18:00~18:10 閉会挨拶 萩原 一郎 (日本学術会議 東京工業大学大学院理工学研究科 教授)

Gabriela M. Atanasiu (ルーマニア国イアシ工科大学 教授)

J-B. Choi (成均館大学 教授)

Matthew Hecht (ロスアラモス国立研究所 研究員)

Rick Leutlich (ノースカロライナ大学チャペルヒル校 教授)

Jaiho Oh (釜山国立大学 教授)

Keith Rodgers (プリンストン大学 研究員)

John B. Rundle (カリフォルニア大学 教授)

2011年10月17日(月) 10:00~18:10 (開場 9:30)

日本学術会議講堂(東京都港区六本木 7-22-34)

参加費無料

参加申込み

下記 URL からお申し込みください。【締切: 10 月 7 日(金)】

<http://www.multi.jst.go.jp/intl-sympo2011/>

■お問い合わせ 独立行政法人 科学技術振興機構 担当 丹治
TEL: 03-3512-3524

